

武者碎虎摩亜屈

データ

データ	
読み	むしゃさいこまーくつー
所属	頑駄無軍団新生武者五人衆
デザイン機体	MRX-010 <u>サイコガンダム</u> MK (機動戦士Zガンダム)
作品	SD 戦国伝 風林火山編

内容

前大戦で飛び散った光の玉と暗黒のかけら両方を宿す新生武者五人衆最後の一人。武者斎胡の弟で七人衆編以前は斎胡と共に山賊をしていたが斎胡と別れた後に璽悪と出会い、闇軍団入り、若殺驅頭に玖辺麗の抜けた悪沈一族の頭に任命される。璽悪率いる巨忍軍団と共に時隠の国に向かう荒烈駆主一行の前に現れ、若武者達と交戦、荒烈駆主を追い詰めるもののそこに現れた巨山の斎胡に阻まれる。斎胡との兄弟対決が始まろうとした時に突如、光の玉の力によって暗黒のかけらが弾け飛び、正気を取り戻し、頑駄無軍団の武者として目覚めた「ジュ」の玉の持ち主。闇皇帝との決戦時には八紘の陣の一角を成す。なお彼の怪力でも抜く事が出来ないと言われる不思議な刀を帯びている。

使用武器 & 支援メカ

■ ■ 乱散破天鎚矛【ランチャーメイス】

金棒としても砲としても使える碎虎摩亜屈のメイン武装。

■ ■ 閃光剣【せんこうけん】

碎虎摩亜屈が持っていた三代目大將軍だけが抜く事の出来る剣、風雲録によると二代目大將軍が三代目大將軍に遺した幻の剣。個人的見解だが、すぐに剣を荒烈駆主に渡しているのを見ると剣の封印を解除可能なのが三代目で力を引き出せるのは荒烈駆主（魔を断ち切る者）と言う事だろう。

■ ■ 「ジュ」の玉【じゅのたま】

「巨大なる者」の意味がある碎虎摩亜屈の持つ光の玉。
元ネタは太陽系の惑星で「ジュ」の玉の由来はジュピター（木星）から。

使用忍術 & 必殺技

■ ■ 気光充実【きこうじゅうじつ】

体力の減った仲間を励まし全体力の半分を回復させる事が出来る技。

■ ■ 急所突き【きゅうしょづき】

戦の最大の目的である「敵を倒す事」を第一に考え世間に知れ渡った技、かわされない限りは一撃必殺。

■ ■ 串刺し【くしざし】

素早い踏み込みで一気に相手を貫く中々の威力を秘めた技、踏み込みの早さが技の決め手。

■ ■ 滅多突き【めったづき】

滅多やたらと相手を突きまくる素早い武器さばきと踏み込みが決めての技、完璧な滅多突きはかわし切れない。

■ ■ 速射【そくしゃ】

構えると同時に相手を撃ち抜き、より素早く、より正確に発砲する事で「砲撃の極意」として世間に知れ渡る技。

■ ■ 猛爆【もうばく】

砲口から火花を飛ばし豪快に発砲して二発連射を可能にしながらも絶大な威力を誇るスグレ技。

■ ■ 百殴り【ひゃくなぐり】

乱散破天鎚矛で相手をド突き倒す碎虎摩亜屈の必殺技、初出は大將軍列伝。

■ ■ 八紘の陣【はっこうのじん】

閻皇帝との決戦時に風林火山四天王とその師弟達で使用した武者戦陣、空中に円を形作り、この陣の力により中心に飛び込んだ荒烈駆主を過去の世界（天下統一編）に送り込んだ。因みにこの時、武者碎虎摩亜屈は陣の左上に位置していた。（正面から見ると右上）

備考

風林火山編の五人衆は皆「若武者」と言われているが最年長はどうみても彼であろう。斎胡が兄弟で山賊をしていたのは七人衆編開始の数年前、風林火山編は七人衆編の十五年後、そうなると山賊時代から二十年は経っている訳で山賊時代の年齢が十代中盤～後半としても三十代半ばになっている計算になる。三十代は「若武者」とは言わない気がする・・・ＢＢ情報局号外によると荒烈駆主による歴史改変後は巨忍軍を束ね忍者になったらしい。

参考資料

ＢＢ戦士 ６４ 武者碎虎摩亜屈説明書＆コミックワールド
バンダイ刊 ＢＢ戦士コミックワールドウルTRASPECIAL
講談社刊 ＳＤ武者ガンダム風雲録（全９巻）
講談社刊 コミックボンボンスペシャル６０ ＳＤ武者ガンダム超事典
講談社刊 コミックボンボンスペシャル１３１ 完全攻略ＢＢ戦士大百科